PICKIN' SINGIN' GINZA Rocky Top かわら版 第38号

'99. 1. 8 発刊

拝啓 January

あけましておめでとうございます、世紀末1999年が始まりました。不景気な今こそ、心を見つめて歌を歌って生きていきましょう

さよならマスター!

今年1月をもってマスター小柳和興氏がマスターを降任することになりました。そして元ブルーグラスインのマスターだった**田口氏**が新マスターとして就任します。店に新しい活気を吹きこむために自分は退くという事ですが、さすがに寂しいですね。しかししばらくは「ばっちり俺のやり方をたたきこむけん。」という事でつきっきりでロッキーにいると思います。今後は**マネージャー**として切りもりしていくそうです。新マスター田口もよろしくお願いします。ロッキートップも変化の時期が来ました。今まで小柳マスターが作り上げてきた土台をしっかり受け継ぎつつ新しい風を起こせたらいいなと思います。マスター本当にお疲れ様。今までありがとうございました。そして また、これからです!

'99年度ロッキートップスタッフ (1月現在)

チーフ井上
ロッキーに入って6年たった。小学校だったら卒業だ。最近太りすぎたので、今年はダイエットするらしい。

内山
文学部の学生だが どちらかというと競馬学に力を入れている。今年は就職するのかが謎である。

丸山
ロックバンドのギタリストだが甘い物が大好きでゴキブリに弱く中身は、ドラエモンのゴウ[illegible]だ。

加藤
働いている会社をもうか辞めるところだ。この時代に思い切ったことをする奴一一う(?)。

よしえ
昼間は東京新聞で働く働き者だ。気はじめすぎるところがいい所であり[illegible]だ。

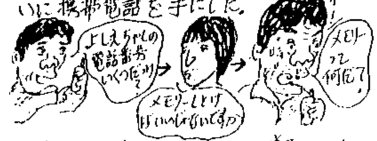
初美
おっとりしているしのもナチュラルボケが[illegible]らしい。絵を描くのが好きな女の子(?)

より子
なかなかの世間知らずでよくボケをかいているが一生懸命頑張っています。短歌がうまく、言葉には鋭い感覚を持っています。

スタッフ一同
今年も頑張っていきますので、ロッキートップをどうぞよろしくお願いします

ロッキートップ 3面記事
～マスター小柳ついに携帯電話を買う～

銀座で携帯を持ってないマスターといったらおそらく10人いないと思うが、その中の1人、ロッキートップのマスター小柳氏が周囲の強い説得に折れ、ついに携帯電話を手にした。



と全くもって使い切っていない様子だが、何かあった時に連絡がとれるので周囲は一安心だ。

とりあえずはうれしくてしょうがないようだ。

ブルーグラスな人達 ～Meet The Bluegrass～

ブルーグラスとの出会いを通してブルーグラスを考察するこのコーナー。今回はフレッシュNo1女性フィドラー**西村小麦ちゃん**(22)です。この若さでブルーグラスという世界に身を置いてしまった理由を探ってみたいと思う。このコーナー久々に若々しくなりました。

→小麦ちゃんの場合、父親西村先生が平塚で**グラスオープリー**を主催(20周年を迎える)するブルーグラッサーということもあり、かなり子供の頃から自然にブルーグラスを聴いて育つがそれと並行してTVから流れる一般の曲も聴いていた。特に **Go Ban's ジッタリンジン**は好きだった。中学になるとエレキ嫌悪病にかかり、アコースティックな音しか受けつけなくなった。そして、ジャズやゴスペルを聴くようになる。(しぶすぎる女学生だ!)楽器を手にしたのは小学校1年の時、家にあった**ウクレレ**だった。その動機は小さくて弦が少ないからだそうだ。次に小6でマンドリンをほぼ無理矢理父に習わされるが、指は痛いしやる気も起きず週一回の練習の時しか触らないので上達しなかった。しかしその後中2の時、九州の**中島ファミリーバンド**のビデオを見て、ショックを受ける。自分と同い年位の女の子がこんなにすごい演奏をしてる!特にフィドルに魅せられた。初めて本気で手にした楽器となった。そしてビデオを見て「**Devil's Dream**」をコピーするようになる。父西村先生が狂喜乱舞したのは言うまでもない。「小麦ー」と泣きながら抱きしめたりはしなかったが「どうせやるならバンドでやった方が楽しいよ!」って事で父がバンジョー、マンドリン、母がベース、その頃ギターを始めた弟がギターで**西村ファミリーバンド**が結成された。しかしいざ組むと一番張り切ったのはお父さん。生協まつりなど地元のイベントに呼ばれ、ナターシャセブンやスタンダード、しまいには**サザエさんやちびまる子ちゃん**のテーマまでやった。その時はそれなりに楽しかった小麦ちゃんだったが高校を卒業した頃、関東で若者のブルーグラスバンドを作ろうと、ドブロの**バス木村**が音頭をとって千葉のカントリーハウスで関東中の若手ブルーグラッサーが親ぼくを兼ねて一同に集まったことがあった。チーフ井上は若者ではないということで呼ばれず、多少根に持っている。それはいいとしてそこで小麦ちゃんは「こりゃ適当にやってられない!」と悟った。越智に「[illegible]」とでも言われたらくやしすぎる。そこで真面目にコピーを始める事になる。そこで出会ったのが「**Play With Bill Monroe**」の**ケニーベーカー**のフィドルだ。「これだ!」ブルーグラスフィーリングが体の中に入ってくるのを感じた。今はそれ(ブルーグラスの**味とツボ**)を追求中だ。とにかくステージでフィドルを弾くのが楽しくてしょうがないとの事だ。最後にお父さんに一言!「おもしろい世界を見せてくれてありがとう…チチ!あまり家族が気まずくなるような事言わないでよ!」「ゴメン、ついおじさんはいじめたくなっちまうのだ。」とにかくグングン伸びてきてるフレッシュフィドラー小麦ちゃんを応援しよう! →1/5(火) Rise & Shine で出演します。

1月 Pick Up!

1/26(火) SHIME CD発売記念ライブ
CDからのオリジナル曲だけでなく、フォーク、ロック、カントリー曲をギターに[illegible]をむかえてやります。乞ご期待!

1/30(土) ロストシティー マッドドッグス
今はなき神戸ブルーグラスの拠点ロストシティーの看板バンドだった。関西より来演します。現在はアメリカでも活躍中の超実力派。G.Vo成田 Ma.G 奥谷 Bj 千道野 Bs 村山 ら出演。久々に関西パワーが爆発だ!